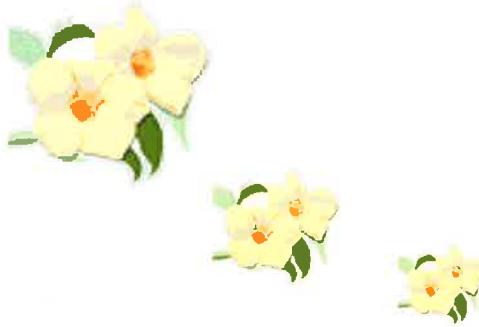


20

1988年6月設立



20周年記念誌

社団
法人

浦添市シルバー人材センター



愛の声かけ運動

(裏のページに説明があります)



まち 愛の声かけ てだこの都市宣言

あすの浦添市を担い、太陽とみどりにあふれた国際性ゆたかな文化都市を築くのは青少年であります。

青少年が思いやりとやさしさをもって、心身ともに明るくたくましく成長することは、すべての市民の願いであります。

この願いを実現するため、市民一人ひとりが心にひびくあいさつや声かけを、家庭・学校・地域が一体となって取り組むことを決意しここに浦添市を「愛の声かけ てだこの都市」とすることを宣言します。

- 1 一日のはじまりは笑顔であいさつをかわしましょう。
- 1 みんなで励ましのことば・ほめのことば・いたわりのことばをかけましょう。
- 1 人と人とのふれあいを大切にし、愛の声かけの輪をひろげましょう。
- 1 互いに声をかけ、支えあう心をつなげましょう。

平成15年12月12日

浦 添 市

毎月12日を「愛の声かけ運動の日」としました。

地域と学校が一体となって、各小中学校の正門等においてあいさつ運動を実施しています。

まち 「愛の声かけ てだこの都市」モニュメントについて



みんなで育てよう
あなたの子 私の子 てだっ子

育てよう てだっ子 その想い その一声に

子供たちに「声かけ」を
みんなで守って みんなで安心

向かって左の像から「おかあさん」「こども」「おとうさん」を表しています。

浦添市シルバー人材センター

20周年

記念誌

社会参加に喜びを求めて

===== 目 次 =====

(敬称略)	
理事長あいさつ	栗森弘政 ・・・ 1
祝辞 沖縄県知事	仲井眞弘多 ・・・ 2
祝辞 浦添市長	儀間光男 ・・・ 3
祝辞 浦添市議會議長	大城永一郎 ・・・ 4
祝辞 浦添市商工会議所会頭	仲村文弘 ・・・ 5
祝辞 (社)沖縄県シルバー人材 センター連合会長	嘉陽榮憲 ・・・ 6
20年の歩み	7
会員の声	15
感謝状・表彰状 受賞者ご芳名	18
賛助会員・ご寄付のお礼(特定公益増進法人)	19
グラフで見る20年・年度別事業実績推移	20
協賛広告	22
記念事業実行委員会設置要綱	46
事務職員の紹介・編集後記	48

浦添市シルバー人材センター
20周年
記念誌

理事長あいさつ

設立20周年を迎えて



理事長 栗森弘政

本日ここに、社団法人浦添市シルバー人材センター設立20周年記念式典を開催するにあたり仲井眞弘多沖縄県知事、儀間光男浦添市長をはじめ多数のご来賓ならびに関係各位のご臨席を賜わり、このように盛大に挙行できますことに対し、会員、役職員を代表致しまして、心より厚くお礼申し上げます。

当シルバー人材センターは、昭和63年6月に会員数231名、初年度事業実績4千4百万円でスタート致しましたが、20年の歳月を経て、職群班体制による就業、会員増強、事務局体制の充実等を図りながら事業を進めてまいりました。

これにより平成19年度の会員数は474名、事業実績2億2千4百万円と飛躍的発展を遂げております。

これは会員の皆様はもとより、行政、企業団体、市民各位、また歴代役職員、並びに関係者の皆様方のたゆまぬご努力、ご尽力の賜物であると深く感謝申し上げ敬意を表する次第でございます。

さて、21世紀は『高齢者の世紀』といわれています。わが国の高齢化は一段と加速し、沖縄県、浦添市においても着実に進行しています。団塊の世代が65歳以上の年齢に達すると高齢者の数が増え、このような高齢社会のもとで第一線を退いた高齢者の多くは、何らかの形で仕事を通じて社会に貢献したいと考えております。これまで生きがいと社会参加の場を提供してきた当センターの役割は、ますます重要になり、そして、会員一人ひとりの誠意力がセンター活動を支え、事業を推進させる原動力となるものと考えております。

当センターが更なる発展をしていくためには、絶えず活性化を図っていかなければならないと考えております。

本日の設立20周年を契機として、尚一層、地域社会に密着し期待され喜ばれるシルバー人材センターとなるよう、センターの基本理念である「自主・自立」「共働・共助」の精神を堅持し会員、役職員が一体となって努力邁進していく所存であります。

終わりになりましたが、当シルバー人材センター発展の為にご尽力下さいました役職員はじめ、発注者の皆様、地域の皆様、浦添市当局、関係各位そして会員各位の皆様に改めて厚くお礼を申し上げると共に、ご臨席賜わりました皆様の更なるご活躍とご健勝を祈念いたしまして、私のごあいさつと致します。

浦添市シルバー人材センター

20周年

記念誌

祝　辞



沖縄県知事 仲井眞 弘多

この度は、社団法人浦添市シルバー人材センター設立から20年の節目を迎えられたことに心よりお祝いを申し上げます。

貴センターにおかれましては、昭和63年6月に活動をスタートした後、平成18年度末には535人まで会員数を伸ばし、契約金額も2億2千5百万円を確保するなど着実に実績を積んでこられました。

また、貴センターは、高年齢者の就業機会の確保や福祉の増進を通して活力ある地域社会を支える重要な役割を果たしてこられただけでなく、高齢者活用子育て支援事業や独自事業としての「みどりのリサイクル事業」にも積極的に取り組まれ、他のセンターの励みとなつて、県内のシルバー人材センター事業の発展に大いに貢献されました。

貴センターがこのように着実に業績を伸ばしてこられたのは、会員の皆様を始め歴代役職員の方々のご努力と、浦添市当局ならびに市民の皆様のご指導ご支援の賜であり、深く敬意を表するものであります。

さて、我が国における高齢化は急速に進展しており、5人に1人が高齢者となっております。

国においては、シルバー事業を、高齢者・団塊世代の活躍の場の拡大などを推進する重要な施策として位置づけており、全国のセンター会員数を2010年度までに100万人にするという目標も定められております。

このように、シルバー人材センターへの期待はますます大きくなり、各センターの機能強化・拡充が一層必要となってまいります。

県としましても、沖縄県シルバー人材センター連合をはじめ関係機関との連携を密にし、シルバー事業のさらなる活性化を図っていきたいと考えており、皆様方の一層のご理解、ご協力を願いするものであります。

今後の浦添市シルバー人材センターのなお一層のご発展と、皆様のご健勝、ご活躍を祈念いたしまして、ごあいさつといたします。

浦添市シルバー人材センター
20周年
記念誌

祝 辞



浦添市長 儀間光男

社団法人 浦添市シルバー人材センターの設立20周年を、心からお祝い申し上げます。本市シルバー人材センターは、昭和63年6月の設立以来「自主・自立」「共働・共助」を基本理念に掲げ年々着実な実績とともに成長され、この度めでたく20年目の大きな節目を迎えるに至りましたことは、誠に喜ばしい限りであります。

これも偏に、歴代理事をはじめ会員並びに関係各位のたゆまぬご努力の賜であり、心から敬意を申し上げます。

近年、少子高齢化社会が急速に進展する中で、わが国の高度経済成長を支えた「団塊の世代」が定年期に突入し、高齢化にますます拍車が掛かりつつあります。

その一方、若者の定職離れが危惧されるとともに、少子化の進展は、将来の生産人口が減少し、国や社会活動の活力低下を来すことが憂慮されております。

このような社会情勢にあって、シルバー人材センターの果たす役割は大きく、高齢者の社会参加の促進や就業機会の提供など、今日の高齢化社会の進展と相俟って、そのニーズはますます高まることが予想される中、高齢者の生きがいづくりに大きく貢献されておりますことに、深く感謝申し上げます。

会員の年齢構成を見ましても、65歳から74歳が319名と大変多く、全体の約7割を占めており、そのパワフルなシルバー会員のご活躍に、只々頭が下がる思いであります。

21世紀の現代社会で、少子高齢化の進展は避けて通ることの出来ない大きな課題とされています。皆様には、意義ある20周年を契機として、今後とも働く喜びを失うことなく、いつまでも現役で頑張って下さいますようご期待申し上げます。

結びに、浦添市シルバー人材センターのなお一層のご繁栄と栗森弘政理事長はじめ会員の皆様のご健勝ご多幸を祈念申し上げまして、祝辞と致します。

浦添市シルバー人材センター

20周年

記念誌

祝 辞



浦添市議会議長 大城永一郎

浦添市シルバー人材センター設立20周年記念式典の開催にあたり、市議会を代表してご挨拶を申し上げます。

本市シルバー人材センターの皆様方には、日頃より市政に対してご協力をいただき、心より厚くお礼を申し上げます。

浦添市シルバー人材センターが、昭和63年の設立以来、高齢者の社会参加、生きがい提供の場として果たしてきた役割は大きく、このたび20周年の節目と共に祝うことができ、誠に感激に堪えません。

この間、幾多の困難があったかと存じますが、これまで発展してこられましたのも、栗森弘政理事長をはじめ、会員の皆さまのたゆまぬ努力と、関係各位のご尽力の賜物であると存じ、心より感謝を申し上げます。また、本日、受賞の栄誉に浴されました皆様方に、衷心よりお喜びを申し上げます。

さて、少子高齢化社会への対応は、豊かでゆとりある社会を目指す私達にとりまして、何にもまして緊急かつ重要な課題となつてまいりました。

近年の低成長経済と厳しい社会情勢のなか、シルバー人材センターにおかれましては、長年培ってきた豊かな経験や知識を生かし、各種の事業運営に積極的に取り組んでおり、これも会員の皆様の仕事に対する熱意の表れであると心から敬意を表します。

本日の20周年を契機に、浦添市シルバー人材センターが、今後ともさらに飛躍され、名実ともに高齢者雇用対策の拠点として、浦添市政の進展のため、重要な一翼を担われますよう期待するものであります。

結びに、浦添市シルバー人材センターの運営にご尽力・ご協力を賜りました関係各位に深甚なる感謝の意を表しますとともに、会員の皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げ、お祝いのご挨拶といたします。

浦添市シルバー人材センター
20周年
記念誌

祝 辞



浦添市商工会議所 会頭 仲 村 文 弘

このたび、社団法人浦添市シルバー人材センターが設立20周年を迎えられましたことを心からお祝い申しあげます。

貴センターにおかれましては、昭和63年6月、県内三番目のセンターとして設立され以来、「自主・自立」「共働・共助」の理念のもと、高齢者の方々の能力の活用と福祉の増進に日々ご尽力されてこられましたことに対し深く敬意を表します。また、社会情勢の厳しいなか各種の事業運営に取り組んでこられました栗森理事長様を始め、歴代の理事長、役員の皆様、会員の皆様方のご尽力に心から敬意を表します。

さて、ご案内のとおり、わが国は世界に類をみないスピードで少子高齢化が進展、これに伴う労働人口の減少や、年金・医療・介護などが大きな課題として取り上げられています。

特に団塊の世代の大量退職に伴い、高齢者の安定した就業の確保がより一層求められてくるものと思われます。このような中、高齢者の方々の豊かな知識や経験を活かし、地域に密着した事業活動を展開している浦添市シルバー人材センターの果たす役割は、今後、ますます重要となってまいります。どうか皆様方におかれましては、シルバー人材センター設立の理念のもと、時代の変化に対応できるよう組織運営を引き続き図られ、これから地域社会の活性化や活力ある高齢化社会の実現に向け、より一層のご活躍をいただきたいと存じます。

社団法人浦添市シルバー人材センターが、この記念すべき設立20周年の節目を契機にますますご発展されますことを祈念申し上げますとともに、会員の皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げお祝いのご挨拶といたします。

浦添市シルバー人材センター

20周年

記念誌

祝 辞

社団法人

沖縄県シルバー人材センター連合 会長

嘉 陽 榮 憲



社団法人浦添市シルバー人材センターが設立20周年を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

貴センターは、本県において3番目のシルバー人材センターとして昭和63年に設立以来、積極的に事業を展開され、平成19年度は会員数474名、契約金額2億2千4百万円と着実な実績をあげられているところです。これも理事長はじめ歴代の役職員、会員の皆様の永年にわたるご努力の賜であり、深く敬意を表します。

さて、少子高齢化が進展する中、団塊の世代が60歳に到達し始め、高齢者の雇用・就業を支援するシルバー人材センターの役割はますます重要になってまいります。

シルバー人材センター事業は、高齢者の雇用・就業だけでなく、ボランティア活動、サークル活動など、高齢者に社会参加の機会をつくり、生きがいや楽しみが見いだせるよう、多様なニーズに対応する「地域における働く高齢者のワンストップセンター」としての役割が期待されています。

一方、国、地方公共団体の行財政改革はますます加速され、補助金の見直しや事業評価制度の実施、指定管理者制度の導入、さらにはシニアワークプログラム事業が企画競争となるなど、シルバー事業を取り巻く環境は一層厳しさを増しております。

平成18年12月、国は「再チャレンジ支援総合プラン」を策定、その一環として、「シルバー人材センターの会員数を2010年度までに100万人にする」という目標を定めました。我々シルバー人材センターは、その目標を達成すべく策定した「シルバー人材センター事業活性化計画」に基づき、連合本部及び各拠点センターが一丸となって、会員数の拡大を始めとする各種事業の取り組みの強化を図るなど、新しい時代にふさわしい魅力あるシルバー事業の構築に一層の努力が求められております。

貴センターには、設立20周年を新たな契機として、高齢者の生きがいの充実と地域社会の発展を支えるうえで、更なる前進を図られますようご期待申し上げるところです。

結びに、貴センターの益々のご発展と会員の皆様並びに関係各位のご健勝、ご活躍を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



20年の歩み

1987年度(昭和62年度)

- 4/1 浦添市役所商工課にシルバー人材センター設立準備室設置
- 8/20 シルバー人材センターのPR用チラシ(4万部)を作成し全家庭(26,200所帯)に配布
- 12/4 第1回設立準備協議会開催
- 2/29 市長がシルバー人材センターの設立について労働省へ要請



1988年度(昭和63年度)

6月 事務所開設



- 4/30 社団法人浦添市シルバー人材センター設立総会開催

- 6/6 シルバー人材センター事務所を浦添市社会福祉センター2階に開設

- 6/15 シルバー会員初就業

- 9/6 第1回理事会開催

1989年度(平成元年度)



4/19
会員対象者へ会員募集案内書
を発送

5/22
第1回通常総会
於:浦添市社会福祉センター

7/4
沖縄県シルバー人材センター
連絡協議会設立総会

1990年度(平成2年度)

8/13
賛助会員募集のため、各事業所訪問

9/29
シルバー人材センター事業普及
啓発促進月間に伴う懸垂幕を
市役所玄関前に掲示

11/24
浦添市健康福祉まつり出展
(パネル展示、パンフレット配布)



1991年度(平成3年度)



- 4/2
浦添大公園業務委託契約
- 10/4
リサイクル(資源ごみ回収)業務
開始
- 11/22
大平養護学校高等部とシルバー人材
センター会員が共同奉仕作業
(浦添大公園 約50人参加)

1992年度(平成4年度)



5/23

平成4年度通常総会開催、並びに
「シルバー人材センター」理念につ
いての講演会(比嘉貞信先生)

6/5

浦添市老人クラブ大会にて会員募集
チラシ配布

10/1

広報「うらそえ」に
シルバー人材センター記事掲載

1993年度(平成5年度)

7/21

大平高等学校放送部の取材を
受ける

10/7

会員募集用リーフレット配布
(市役所・銀行・郵便局)

11/15

障子・襖張替講習会

12/21

安全委員会



1994年度(平成6年度)



8/1

機関紙「シルバーだより」
第6号発行

8/8

市長へワークプラザ建設促進要請

12/2

グラウンドゴルフ同好会発足

1/10

新春の集い

1995年度(平成7年度)



6/20

福祉家事援助サービス事業に伴う
料理講習会

7/8

健康管理講習会

11/10

事業発展・拡充のための署名活動
労働省へ5,466名の署名簿提出

1996年度(平成8年度)

6/8

技能講習会
(ペンキ・ニス・トリーマー)

11/1

職群班発足(19の班設置)

1/22

「月刊シルバー人材センター」
(直伝ふるさとの料理・沖縄編)
取材受け入れ



1997年度(平成9年度)



4/4

専門部会委嘱状交付式
(総務部・事業部・広報部)

10/27

安全委員会(安全パトロール実施)

2/13

まなびフェスタ出展
於:浦添市民体育館

1998年度(平成10年度)



8/21

防災訓練
(於:資源ごみ分別センター)

10/16

一人暮らしの男性高齢者に対する
料理講習会
(於:浦添市立中央公民館)

10/28

設立10周年記念式典及び
記念祝賀会
(於:マリエールオークパイン)

1999年度(平成11年度)

10/2

奉仕活動 大掃除
(台風18号のつめあとを一掃)
安波茶交差点～大平インターチェンジ
参加人員(150名)

2/17

シルバー人材センター事業に対する
アンケート調査(実行委員会)
(於:沖縄県卸商業団地協同組合会館)

3/8

植木剪定枝葉チップ化事業に伴う
視察研修会 (於:長野県・東京都)



2000年度(平成12年度)



7/2

奉仕活動
沖縄サミットに向けて周辺環境整備
作業に参加(50名)

8/11

チップ化事業デモンストレーション

11/28

安全就業対策担当者研修会
(於:プラザでいご)

2001年度(平成13年度)



7/27

特殊肥料販売許可取得 第343号
EM入り完熟腐葉土 「てだっ肥」

9/4

SP第2種洋服のリフォーム講習会
(於:浦添市社会福祉センター研修室)

10/20

「てだっ肥」無料配布
(浦添市内全小学校へ)

12/1

SP第2種 エンジンチェーンソー
安全使用講習会

2002年度(平成14年度)

7/27～8/31
SP第2種 発掘調査講習会

8/12
SP第2種 医療講話
「高血圧と心筋梗塞について」

11/13
会員交流余興大会
(浦添市社会福祉センター)



2003年度(平成15年度)

6/13～6/14

SP第2種 草刈機安全使用講習会
(第1回)

6/24

・就業基準検討委員辞令交付式
・第1回就業基準検討委員会

10/18

シルバーの日 ボランティア作業

11/11～11/12

九州事務局長経験交流会
(於:サザンプラザ海邦)



2004年度(平成16年度)



9/15～9/17
SP第2種 室内清掃講習会

10/13
『花と苗と土の即売会』
(浦添市役所中庭)

12/22
浦添市防犯パトロール出発式
(浦添市役所中庭)

2005年度(平成17年度)

9/2
第1回「てだっ肥」価格算定検討委員会

9/4～9/6
「浦添の物産と観光展」
(浦添市役所中庭)

10/24
第1回配分金基準額改定検討委員会
(シルバー会議室)

1/13
「新春の集い」
(社会福祉センター大研修室)



2006年度(平成18年度)



7/1～7/29
子育てヘルパー養成講座

9/24
会員交流ピクニック
(王国村玉泉洞)

1/30～1/31
那覇市医師会那覇看護専門学校
学生が研修のためシルバー会員と
交流

2/26
「てだっ子見守り隊」設置式
(社会福祉センター中研修室)

2007年度(平成19年度)

7/31

設立20周年記念事業に向けて3専門部会
が連絡調整会議を開催

10/31

交通安全高齢者自転車(法規走行)大会
浦添市代表としてシルバー会員から3名出場
(沖縄県二輪車安全運転教育センター)

12/8

設立20周年記念事業資金造成会員交流
グラウンドゴルフ大会

3/6

消防訓練を実施(浦添大公園)

3/7

第二次中期事業計画(案)策定報告



おかげさまで20年!!

会員の皆様、今後とも
よろしく
お願いいいたします。

